



春遠からじ

副校長 市川 愛美

それぞれの春に向けて



1番寒い季節を迎えました。イギリスの詩人、パーシー・ビッシュ・シェリーの言葉で、「冬来たりなば春遠からじ」という言葉があります。これは厳しい冬の後には必ず春が訪れるという自然の摂理を表しています。この言葉は、私たちに困難や試練を乗り越えた先にある明るい未来を信じる大切さを教えてくれます。

まさに2月は、厳しい寒さの中にも花の芽が膨らんでいくのが目に見えるように、進級や卒業が間近に迫り、それぞれの学びや活動の成果が見られる場面が増え、子供たちの開花や実りを感じます。お子さんにとって、新たなステージへ向けての準備を進める重要な時期です。保護者の皆様も、お子さんの成長に目を細める瞬間が多いのではないのでしょうか。

先日、地域の方との会の場で、「猿楽小はすごいわね!」と、地域の方に声をかけていただきました。「5年生は今年はバッグを売るの?去年のクッキーはすぐ完売しちゃったんでしょ」、「6年生は映画なんて!みんなで見に行きたいって話してたんですよ」、「3年生のスーパーのポスター!見ましたよ!とってもいいわね!」などなど・・・子供たちの活動の成果が地域の方にお伝えでき、そして、地域の方も我が子の成果のように喜んでくださっていること、本当に嬉しかったです。いつも温かく見守ってください、ありがとうございます。

さるラボ(探究「シブヤ未来科」)では、自己調整力、協働・創造力、挑戦力が育つよう、1年間「子ども発」で取り組んでまいりました。2月28日(金)の5・6時間目には、5・6年生による「マイラボ成果発表集会」があります。子供たちの成果をどうぞ御覧ください。

学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました



さて、学校としても本格的に来年度の計画を立てる時期です。12月に実施した学校評価アンケートの御回答・御意見が、重要な参考になります。結果についてまとめたものを、HPにアップいたしました。下記URL、QRコードのページです。どうぞ御参照ください。

こちらの学校評価の質問項目は区で一律ですが、プラスして、猿楽小の取組である「チーム担任制」・「学年教科担任制」・「テーマラボ(テーマ探究)」・「マイラボ(マイ探究)」についての項目を設定しました。これらの項目全てで7割以上の肯定的な御回答をいただきました。

また、児童にもプラスした項目のアンケートを実施したところ、4つの項目全てで8割以上の肯定的な回答でした。例えばチーム担任については「一人の先生だけでなく他の先生と話せていい」などの意見が回答されており、子供たちにも良さが伝わっている取組になりました。

貴重な全ての御回答・御意見を大切に、より良くアップデートして来年度の計画を立てて参ります。

≪HP 学校評価結果≫

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310236&frame=frm5e49ed5be73f0>

